



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年9月30日

上場取引所 東

上場会社名 スター精密株式会社

コード番号 7718 URL <http://www.star-m.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐藤 肇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 佐藤 衛

四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日

配当支払開始予定日

TEL 054-263-1111

平成25年11月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	19,254	△1.7	498	△58.2	833	△34.8	227	△88.3
25年2月期第2四半期	19,595	△0.7	1,193	△17.5	1,279	△17.2	1,936	103.4

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 3,235百万円 (56.4%) 25年2月期第2四半期 2,069百万円 (50.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	5.40	5.39
25年2月期第2四半期	46.03	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	55,876	43,436	76.3
25年2月期	52,564	40,710	76.1

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 42,617百万円 25年2月期 40,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年2月期	—	17.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,300	9.1	2,500	58.3	2,900	28.6	1,700	△26.1	40.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	47,033,234 株	25年2月期	47,033,234 株
26年2月期2Q	4,958,067 株	25年2月期	4,957,879 株
26年2月期2Q	42,075,293 株	25年2月期2Q	42,075,739 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国経済は緩やかな景気回復が続きましたが、欧州経済は債務問題や緊縮財政の影響から景気は低迷しました。また、アジア経済は中国などを中心に成長のペースが鈍化する一方、わが国経済は、為替が円安水準に推移するなか、緩やかな持ち直しの動きがみられました。

当グループの主要関連市場におきましては、工作機械事業の需要は、米国市場や東アジア市場は堅調に推移したものの、欧州市場は景気減速の影響から引き続き低迷し、国内市場も厳しい状況となりました。特機事業では、北米市場や国内市場の需要は比較的堅調に推移しましたが、欧州市場や中国市場では市況が低迷しました。また、精密部品事業では、腕時計部品は腕時計メーカーの生産調整の影響を受け、非時計部品もハードディスク駆動装置(HDD)向けなどで需要が減少しました。

このような状況のなか、当グループでは欧米市場に加え成長が見込まれる東南アジアや南米地域などを重視し生産・販売体制の強化を行うとともに、新製品開発や新技術の研究などを進めました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は為替が円安に推移するなか192億5千4百万円(前年同期比1.7%減)となりました。利益につきましては、工作機械事業などが伸び悩み、営業利益は4億9千8百万円(前年同期比58.2%減)、経常利益は8億3千3百万円(前年同期比34.8%減)となりました。また、四半期純利益は2億2千7百万円(前年同期比88.3%減)となり、特別利益に受取保険金を計上した前年同期と比べ大幅な減少となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。また、第1四半期連結会計期間より、従来、「コンポーネント事業」としていた報告セグメントは、「小型音響部品事業」に名称を変更しております。なお、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

(特機事業)

小型プリンターのサーマル製品は、景気が回復しつつある北米市場や国内市場の需要は堅調に推移し、欧州市場での案件獲得に加え、為替が円安で推移したことから売上は増加しました。一方、ドットインパクト製品は、欧州市場は景気減速の影響から需要が低迷し、アジア市場でも中国経済の成長鈍化の影響を受けたことなどから売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は42億4千1百万円(前年同期比9.0%増)、営業利益は2億4千9百万円(前年同期比147.2%増)となりました。

(小型音響部品事業)

当事業では、顧客への供給責任を全うしつつ事業終息に向けて活動を進めております。

なお、平成26年1月1日付(予定)で当事業をフォスター電機株式会社に譲渡する旨の契約を8月に締結しました。

以上の結果、当事業の売上高は14億2千9百万円(前年同期比15.0%減)、営業利益は2千9百万円(前年同期は1億2千1百万円の損失)となりました。

(工作機械事業)

CNC自動旋盤では、米国市場は医療関連などが堅調に推移し、アジア市場も東アジアにおける携帯端末関連向けが伸びたことに加え為替の影響もあり売上は増加しました。一方、主力の欧州市場は市況が低迷し販売台数が減少したため、売上は減少しました。また、国内市場は製造業の海外への生産移転などの影響により先行き不透明な状況が続いており、売上は大幅に減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は117億7千4百万円(前年同期比0.2%減)となりましたが、営業利益は販売台数の減少などにより13億4百万円(前年同期比29.1%減)と大幅な減少となりました。

なお、4月に中国で開催された国際展示会CIMT2013(中国国際工作機械展覧会)にて、複合加工機のベストセラーモデルSBシリーズの新製品を発表しました。また、タイの新工場は建物が完成し、4月には初ロットの組み立てを行いました。

(精密部品事業)

腕時計部品は、腕時計メーカーの販売低迷に伴う生産調整の影響が続き、売上は大幅な減少となりました。非時計部品は、空調関連部品が好調に推移したものの、海外の自動車関連部品は市況の低迷などにより売上が伸び悩み、ハードディスク駆動装置(HDD)部品の売上もパソコンの販売減少の影響から前年同期に比べ減少したため、全体の売上は減少しました。

以上の結果、当事業の売上高は18億8百万円(前年同期比18.9%減)、営業利益は売上の減少などにより3千万円(前年同期比90.8%減)と大幅な減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末は全体に為替の影響を受けるなか、資産は、現金及び預金などが減少したものの、たな卸資産や売上債権などが増加したため、前期末に比べ33億1千1百万円増加し558億7千6百万円となりました。負債は、主に仕入債務が増加したことにより、前期末に比べ5億8千5百万円増加し124億3千9百万円となりました。純資産は、主に為替換算調整勘定の改善により、前期末に比べ27億2千6百万円増加し434億3千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、平成25年4月10日発表の予想数値を修正いたしました。詳細につきましては、本日(平成25年9月30日)別途開示しております「平成26年2月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートは、USドルは95円、ユーロは125円であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更が当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,987,723	12,475,292
受取手形及び売掛金	9,148,889	10,596,226
有価証券	228,967	—
商品及び製品	7,796,627	8,919,190
仕掛品	2,310,720	2,489,593
原材料及び貯蔵品	1,291,001	2,055,655
繰延税金資産	166,252	190,261
その他	981,947	1,199,541
貸倒引当金	△85,260	△99,793
流動資産合計	35,826,869	37,825,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,097,202	6,687,200
機械装置及び運搬具（純額）	3,531,785	4,174,664
工具、器具及び備品（純額）	591,315	646,560
土地	2,918,539	2,969,793
リース資産（純額）	56,232	45,622
建設仮勘定	281,088	21,109
有形固定資産合計	13,476,164	14,544,951
無形固定資産		
その他	363,239	326,880
無形固定資産合計	363,239	326,880
投資その他の資産		
投資有価証券	2,357,877	2,724,016
繰延税金資産	165,434	151,046
その他	374,881	303,554
貸倒引当金	△4	△44
投資その他の資産合計	2,898,188	3,178,572
固定資産合計	16,737,592	18,050,403
資産合計	52,564,461	55,876,371

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,281,094	6,445,841
短期借入金	2,000,000	2,000,000
リース債務	22,619	21,471
未払法人税等	191,933	175,273
賞与引当金	657,938	745,445
役員賞与引当金	—	6,000
その他	3,397,245	2,722,589
流動負債合計	11,550,831	12,116,620
固定負債		
リース債務	35,384	25,130
退職給付引当金	38,621	75,274
その他	229,218	222,895
固定負債合計	303,224	323,300
負債合計	11,854,055	12,439,921
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,721,939	12,721,939
資本剰余金	13,876,517	13,876,517
利益剰余金	24,379,020	24,156,308
自己株式	△4,710,277	△4,710,475
株主資本合計	46,267,199	46,044,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249,276	388,556
為替換算調整勘定	△6,496,736	△3,815,033
その他の包括利益累計額合計	△6,247,459	△3,426,476
新株予約権	34,326	46,346
少数株主持分	656,339	772,290
純資産合計	40,710,405	43,436,449
負債純資産合計	52,564,461	55,876,371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	19,595,612	19,254,201
売上原価	12,574,451	12,588,813
売上総利益	7,021,161	6,665,387
販売費及び一般管理費	5,827,964	6,167,097
営業利益	1,193,196	498,289
営業外収益		
受取利息	67,960	76,933
受取配当金	23,662	23,066
為替差益	—	109,530
受取賃貸料	31,706	33,679
特許収入	15,440	10,627
雑収入	31,300	106,659
営業外収益合計	170,069	360,497
営業外費用		
支払利息	6,198	8,142
為替差損	53,513	—
賃貸収入原価	8,014	14,760
雑損失	16,486	2,317
営業外費用合計	84,213	25,220
経常利益	1,279,053	833,567
特別利益		
固定資産売却益	6,836	2,059
投資有価証券売却益	525,000	—
受取保険金	967,109	—
特別配当金	—	94,815
特別利益合計	1,498,946	96,874
特別損失		
固定資産処分損	8,160	14,356
投資有価証券評価損	34,646	—
特別退職金	357,678	—
特別損失合計	400,485	14,356
税金等調整前四半期純利益	2,377,514	916,085
法人税、住民税及び事業税	411,103	741,789
法人税等調整額	△34,480	△112,283
法人税等合計	376,622	629,505
少数株主損益調整前四半期純利益	2,000,891	286,579
少数株主利益	64,198	59,466
四半期純利益	1,936,693	227,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,000,891	286,579
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25,400	139,279
為替換算調整勘定	93,895	2,784,543
持分法適用会社に対する持分相当額	—	25,540
その他の包括利益合計	68,494	2,949,363
四半期包括利益	2,069,386	3,235,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,999,412	3,074,351
少数株主に係る四半期包括利益	69,974	161,591

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。